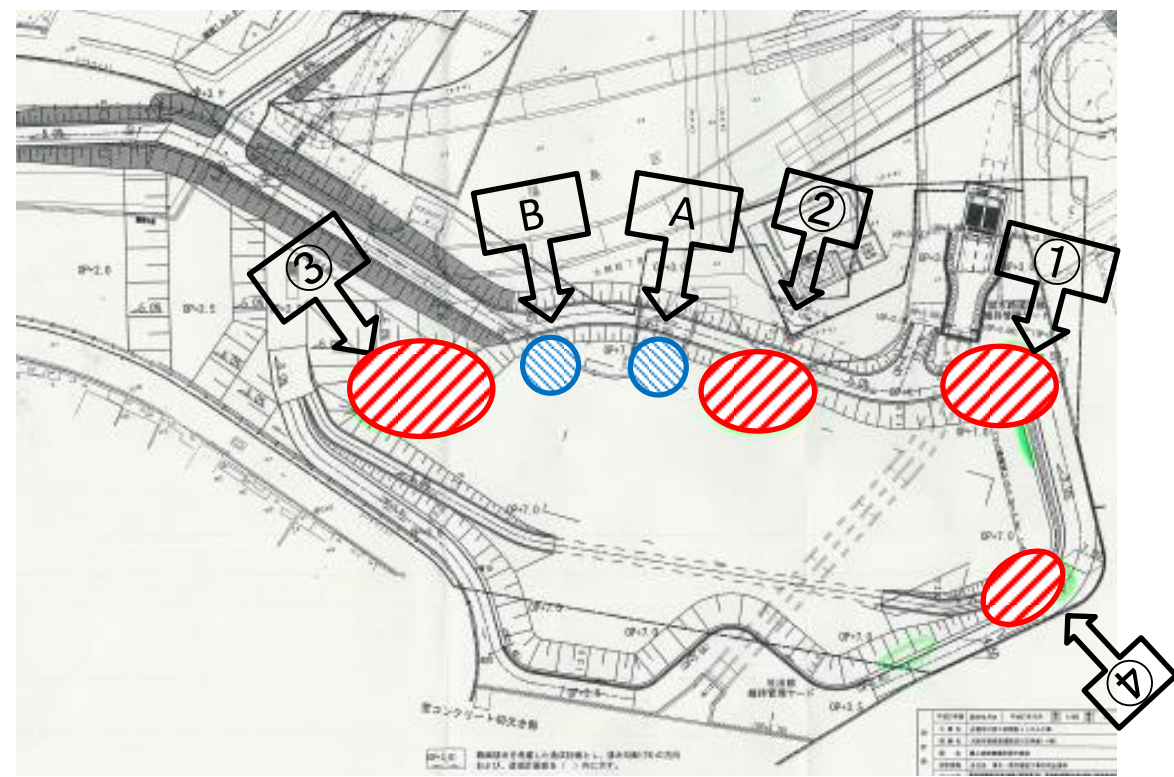


< 正蓮寺川における現在の工事・現場状況と今後の工事の進め方について > (最上流部)

最上流部法面对応について



写真No. ①



10月31日

写真No. ②



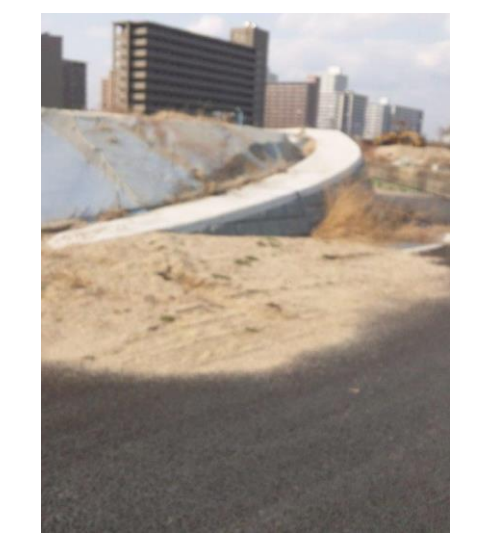
写真No. ③



写真No. ④



3月2日



写真No. A

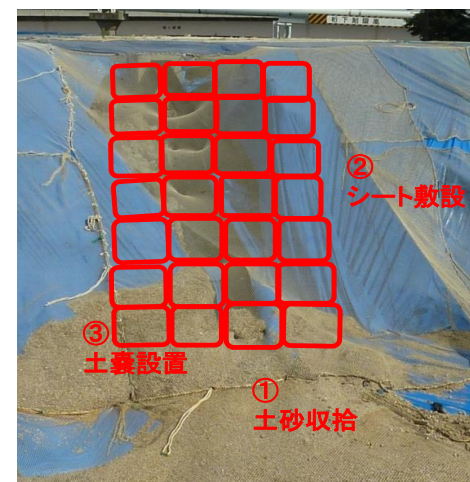
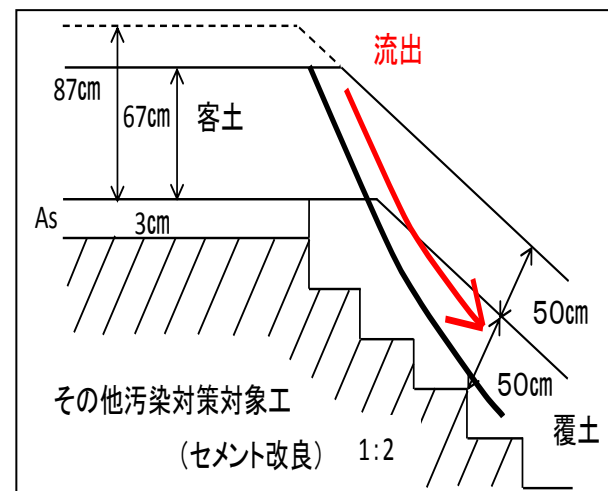
写真No. B



10月31日



平成28年度第1回審議会にて確認された手法



【9月以降の状況】

- ・月1回程度並びに荒天時に現地確認
(確認日: 第1回10/6、第2回10/31、第3回12/29、第4回2/2、第5回3/2)
- ・①、②、③、④については、前回審議会時に確認。以後も変化なし以降、土のうの崩れと土砂の流出はない。
- ・A、Bについては、土砂の崩れはあるが、汚染土までの露出は見受けられない。対応手法については、前回審議会で確認された手法による土嚢の設置をし、3月16日に作業を行った。

3月2日



3月16日
(作業後)



3月2日

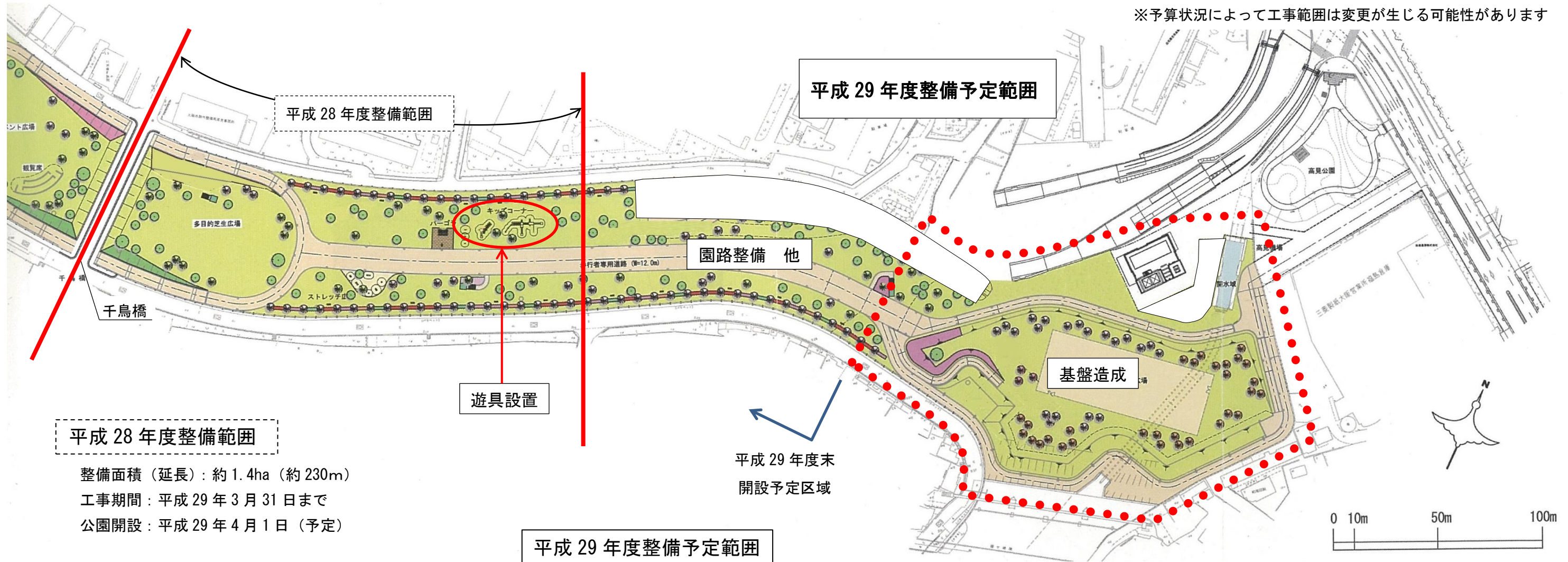


3月16日
(作業後)



<正蓮寺川の今後の工事の進め方について> (公園事業の工事内容)

※予算状況によって工事範囲は変更が生じる可能性があります

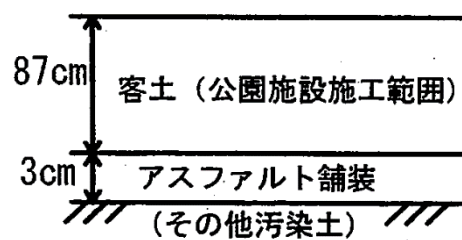


平成28年度整備範囲

整備面積(延長): 約1.4ha(約230m)
 工事期間: 平成29年3月31日まで
 公園開設: 平成29年4月1日(予定)

平成29年度整備予定範囲

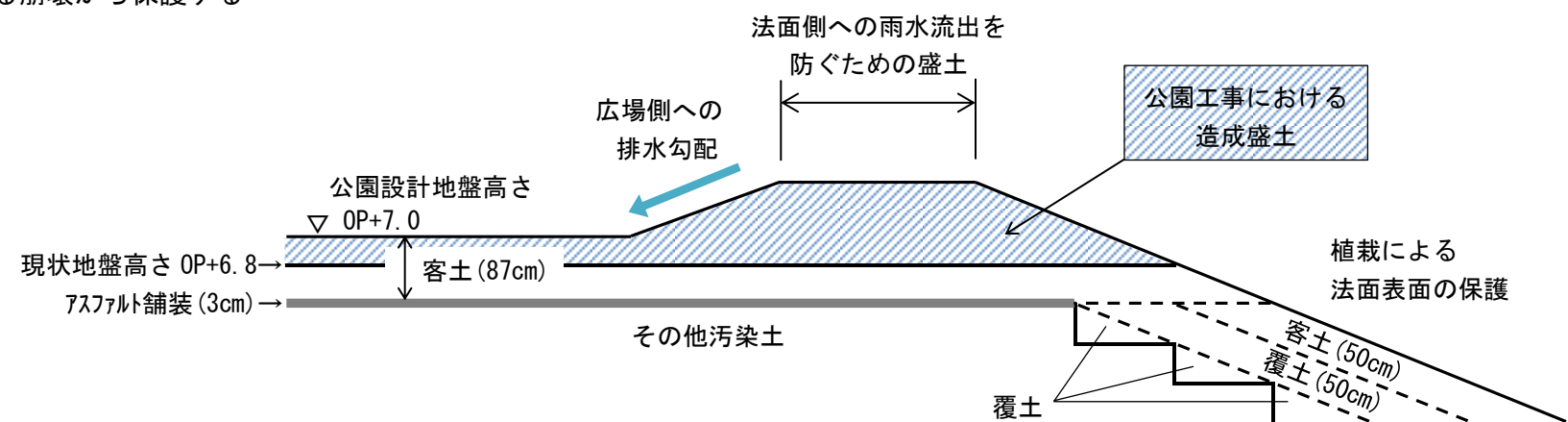
- ・平成28年度の整備範囲から東側に向けて整備を行う(一部平成28年度整備範囲内の遊具設置等)
- ・正蓮寺川・六軒家川の分派部の法面への雨水流出を防ぐため、高台部の**基盤造成**(主に盛土・切土による造成、雨水排水設備の設置等)及び**法面表面の保護**を優先して施工する。
- ・法面側への雨水流出を防ぐため、法肩部を盛土し、広場側へ排水勾配を確保する
- ・法面表面については、植栽(芝生、地被植物、低木植栽、種子吹付による緑化等)を基本とし雨水による崩壊から保護する



■基盤標準断面

埋設管、設置構造物の基礎等は、客土範囲内に設置

<<現況写真>> (平成29年3月22日現在の工事状況)



■法面部標準断面(基本的考え方)